



【われもこう】

夏から秋にかけて枝先にかわいい赤紫の花穂をつける山野の小さい花「吾亦紅（われもこう）」という花をご存じでしょうか。

この花の名前の由来は、神様が赤い花を呼び集める時、この花を加えるのを忘れたので、花が自ら、「吾もまた紅なり」と申し出た言葉が短縮されたなどいろいろな説がありますが、「われもこうありたい」という思いを込めて名付けられた小花だともいわれています。

子どもたちには、「自分はこうありたいんだ。私にはこんな夢があるんだ。そのために今がんばっている」という思いをもてること、そして、その夢に向けてあきらめない心を大切にしてほしいと思います。

涼しくなり活動しやすいこの季節、様々な体験活動を通して、子どもたちの好奇心を膨らませると共に、実習や校外学習など、緊張やしんどい思いを乗り越えて何かをやり遂げ、自分に自信をもてる経験を積み重ねることを大切にしていきたいと思います。（副校長 小野 浩）



【お願い】

まん延防止重点措置が9月30日で解除されましたが、これまで取り組んできた感染症対策を徹底しながら、校内外の行事を予定通り行っていきたくと思っています。

参観日については、多くの方が一堂に会する状況を極力避ける等の対策をして実施するように県教委から通知が来ています。先に保護者案内でお願いしているように、各家庭1名の参加とさせていただきます。ご来校前に検温をお願いします。発熱等の風邪症状がある場合には参加をお控えください。毎朝の健康観察や本人及び同居の家族の風邪症状の対応等についても変更はありませんので、引き続きご協力をお願いします。

【ご心配をおかけしました】

9月21日（火）、本校職員に新型コロナウイルスの感染者が確認されたことで、子どもたちと保護者の皆様にご心配をおかけし申し訳ありませんでした。また、急なお迎え、学級閉鎖、臨時休業へのご協力ありがとうございました。

感染者が確認されたときは、保健所や教育委員会等に連絡をし、協議の上その後の対応をしています。この度は、感染者との接触の可能性のあるクラスの保護者にすぐに連絡をし、お迎えの依頼等の対応後、みなさんにマメールでお知らせをしています。

お問い合わせや、健康観察のご意見の中に、感染者が出たクラス等を教えて欲しいというご希望がありました。本校は、1クラスの人数が少なく、接触者としてPCR検査を受けてもらった生徒もいましたので、生徒の感染者が発生した場合や接触者の生徒が特定されないように配慮する必要があることから、学級閉鎖をしたクラスの公表を控えさせていただきました。感染者との接触の心配がある児童生徒のクラスの保護者には、事前に連絡をさせていただいていますので、そうした連絡がないということで、ご判断をしていただければと思います。ご理解とご協力をお願いします。

倉敷まきび支援学校ホームページ

倉敷まきび支援学校

検索



倉敷まきび支援学校 Facebook



フォロー、いいね！おねがいします
フォロワー260人突破！

